

MONTANA

INNOVATIVE BY
NATURE

FDI 産業スポットライト エネルギー & 抽出物

豊富な天然資源によりモンタナ州のエネルギーコストは低く抑えられており、エネルギーの多くは再生可能資源から供給されています。モンタナ州の地形は大陸分水嶺が西部の山地に沿っており、ミズーリ川が州の東側を流れているため、水力発電のエネルギー資源が豊富です。実際、モンタナ州は全米第6位の水力発電所を有しています。また、モンタナ州には50以上の地熱地帯、6つの大規模な太陽光発電所、バイオマス資源の可能性を秘めた数百万エーカーの森林地帯や農地があります。さらに、広大な平野部には、全米最大級の風力発電所があります。

モンタナ州には米国最大の推定可採埋蔵量を誇る石炭があり、これは米国全体の約3分の1を占めています。加えて米国で唯一のパラジウム鉱山があり、自動車の汚染防止装置や電子機器に使用される金属を供給しています。

銅、金、タルク、セメント、銀、プラチナなどのハードロック・マイニングは、モンタナ州の経済に年間27億ドルをもたらしています。

エネルギー・抽出物

ケーススタディ: サンドファイア・リソース・アメリカ・ブラック・ビュート・カッパー

本国: オーストラリア&カナダ

州内所在地: ホワイト・サファール・スプリングス

設立: 2011年

ブラック・ビュート・カッパーはモンタナ州ホワイト・サファール・スプリングス北に位置し、世界の既存鉱山の10倍以上の銅濃度を持つ銅鉱床を有しています。本プロジェクトは、2020年にフェーズIの開発を開始、2021年後半にフェーズIIを発表する予定です。また本プロジェクトは、最新の地下鉱山で、セメントペーストによる埋め戻しを行い、尾鉱を地下の採掘された空隙に戻し、地上には二重のライニングを施したセメント製の尾鉱施設を設置しています。サンドファイア・リソース・アメリカ社は、環境スチュワードシップと水源管理に高い水準で取り組んでおりプロジェクト地域の100%を牧場に戻す事を確約しています。

銅は、風力発電機、ソーラーパネル、電気自動車、CFLやLED電球など再生可能なエネルギー源の多くに使われています。

「モンタナ州は環境を保護しつつ経済機会に焦点を当て、天然資源分野に投資し、新たな雇用を創出するのに適した場所です。」

-サンドファイア・リソース・アメリカCEO
ロブ・スカーギル氏



多くの人を知るモンタナの魅力を発見

- 平均通勤時間が最も短い州のトップ5
- 起業活動が盛んな州として全米で上位にランクイン
- 全米で最も優れたビジネス税務環境のひとつ
- 高度に訓練された忠実な労働力が採用コストを低く抑える
- 常に住みやすい州ランキングで上位を維持



特徴一覧

6位 水力発電所を持つ州

500+ 500以上のタービンで800メガワットの風力発電を行っています

20 の実用規模の水力発電ダム

Top 10
再生可能エネルギーによる発電量の割合(約45%)が最も高い州のトップ10

6 つの大規模太陽光発電所の合計発電容量は

4 つの稼働中の石油精製所

17 メガワット

220,000 バレル/日

Sibanye Stillwater 米国で唯一のパラジウム鉱山であるSibanye Stillwaterはモンタナ州にあります